側の道路新設工事を、10年度に橋梁西側の道路新設工事を予定している。

問 道路の完成時期及び開通の見通しについて伺う。

答 順調に工事が進んだ場合には、10年度の工事完了後に供用開始が可能となるため、同年度末の開通を目指して事業を進めていく。

●消防費

防災士資格取得支援事業費補助金

問 事業内容について伺う。

答 令和7年度からの新規事業で、市民の防災士資格取得を支援し、地域の防災活動の担い手を育成することで、自助、共助の促進及び地域防災力の向上を図る事業である。

補助額は、資格取得に要する対象経費の2分の1相当額で、上限額は2万5000円である。7年度の実績は2名、補助額5万円であった。

問 周知の方法について伺う。

答 自主防災会リーダー研修会や防災講話の際に周知したり、広報がまごおり及び市ホームページへの掲載等により、制度の周知を図っている。

問 今後の課題について伺う。

答 資格取得後の地域防災活動への参加や活用を促進し、地域防災力の向上につなげることを課題と考える。

●水道事業会計

収益的収支の状況は、7637万円の純損失を計上しました。当年度未処理欠損金は522万円です。

●下水道事業会計

収益的収支の状況は、4億3861万円の純利益を計上しました。当年度未処分利益剰余金は11億1168万円です。

●病院事業会計

収益的収支の状況は、7億6954万円の純損失を計上しました。当年度未処理欠損金は137億9900万円に増加しています。

●モーターボート競走事業会計

年間の売上額は1672億4296万円で、前年度と比較し0・5%減、本場入場者数は4・3%減となっています。



●最近3か年のモーターボート競走事業会計からの繰出金

会計名＼年度		令和7年度	令和6年度	令和5年度
一般会計		千円 7,000,000	千円 6,653,000	千円 8,278,400
特別会計	土地区画整理事業	710,000	670,000	600,000
企業会計	下水道事業	1,218,000	977,000	820,000
	病院事業	2,040,000	1,900,000	1,700,000
合計		10,968,000	10,200,000	11,398,400

条例議案

●名鉄西尾・蒲郡線鉄道事業再構築事業基金条例の制定（第64号議案）

名古屋鉄道株式会社が運行する蒲郡線にかかる、鉄道事業再構築事業に必要な経費の財源に充てることを目的として、名鉄西尾・蒲郡線鉄道事業再構築事業基金を設置するため本条例を制定します。

基金として積み立てる額は、市の一般会計歳入歳出予算で定める額とします。

基金の運用から生じる収益は蒲郡市一般会計歳入歳出予算に計上し、この基金に編入します。また、市長は財政上必要があると認める時は、確実な繰戻しの方法、期間及び利率を定め、基金に属する現金を歳計現金に繰り替えて運用することができるものとします。

●経済委員会での主な質疑

問 基金を設置する目的を伺う。

答 令和9年度からの15年間で予想される費用負担は41億4380万円と見積もられており、将来的な支出に備えるため基金を設置することで、毎年の負担額の変動にかかわらず安定的な予算確保が可能になるものです。

■陳情

○「新たな『定数改善計画』」の確実な実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める陳情書

提出者　蒲郡市教員組合
　　執行委員長　大竹伸明　はじめ350名

審査結果　採択